



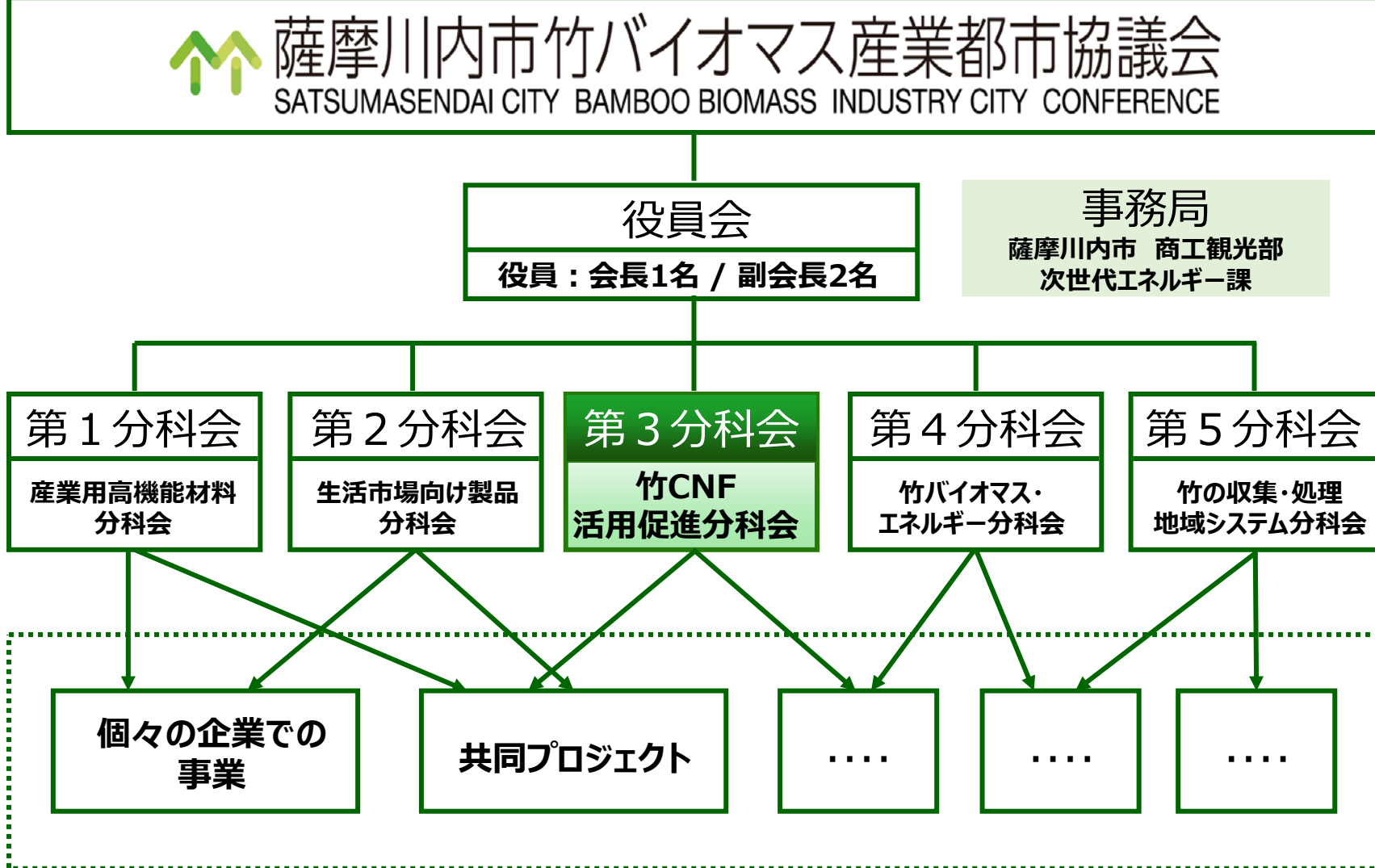
「薩摩國竹セルロースナノファイバー(CNF)クラスター」 形成に向けた取り組み



背景・目的

我が国として注目されているCNFに着目した「竹バイオマス産業都市協議会」の分科会からスピンオフして地域再生計画に認定

豊富な竹林【地域資源】を有し、我が国唯一の「竹」でCNFを製造する商業プラントが立地する【製造拠点】特性を活かし地域の産業競争力を高めるイノベーションを促進



本市が取り組む【薩摩國竹CNFクラスター】は、地域の資源である「竹」から生み出される高性能な竹ACC-CNF※を、地域の強みとなる産業で活用することによって、地域産業の競争力を高めるイノベーションを促進していくことを目的とする。

※竹ACC-CNF：九州大学大学院農学研究院 近藤哲男教授が提案し、中越パルプ工業(株)と実用化に向けて進められてきた「水中カウンターコロジョン法（ACC法）」により製造された、竹を使用したセルロースナノファイバー。



地域産業の育成、市外企業・研究機関の市内移転、雇用創出等の様々な効果

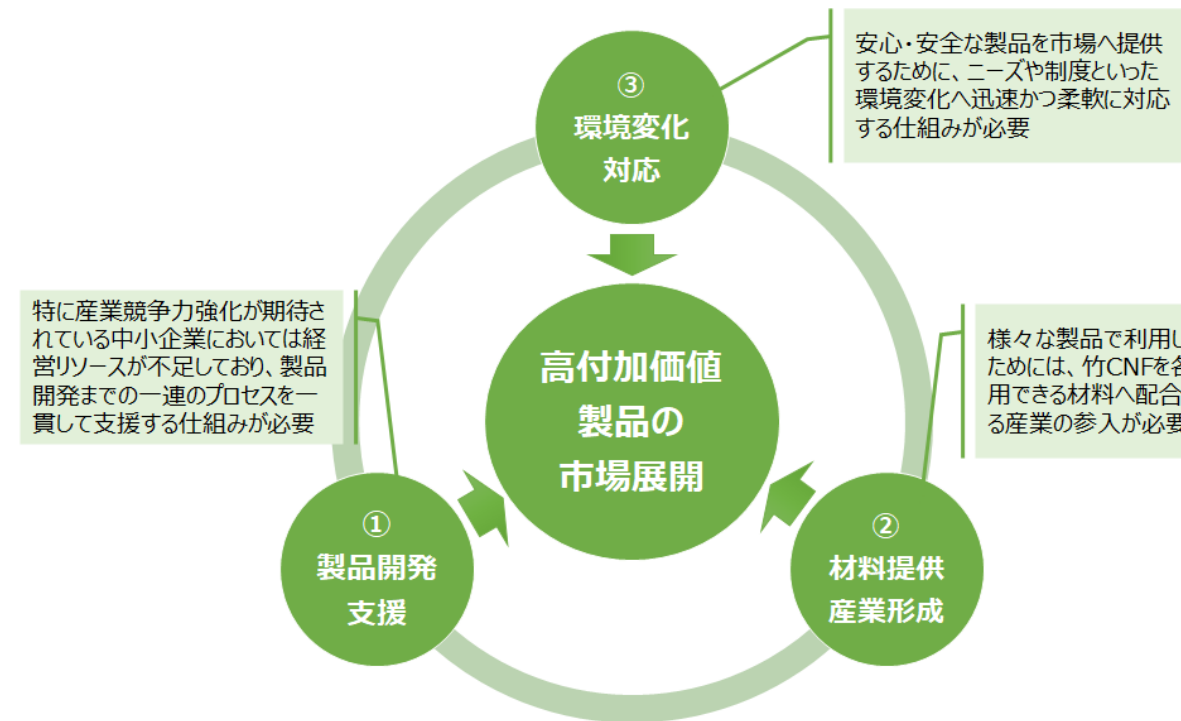
推進体制

竹ACC-CNFを活用した用途開拓・実用化に取り組む企業を「企画～研究開発～事業計画…」という一連の過程を一体的に支援するべく産官学金連携によるプラットフォームの立ち上げ

プラットフォームを核としてクラスターを形成していくとともに、各県の公設試との連携により九州地域の産業競争力の強化を目指す

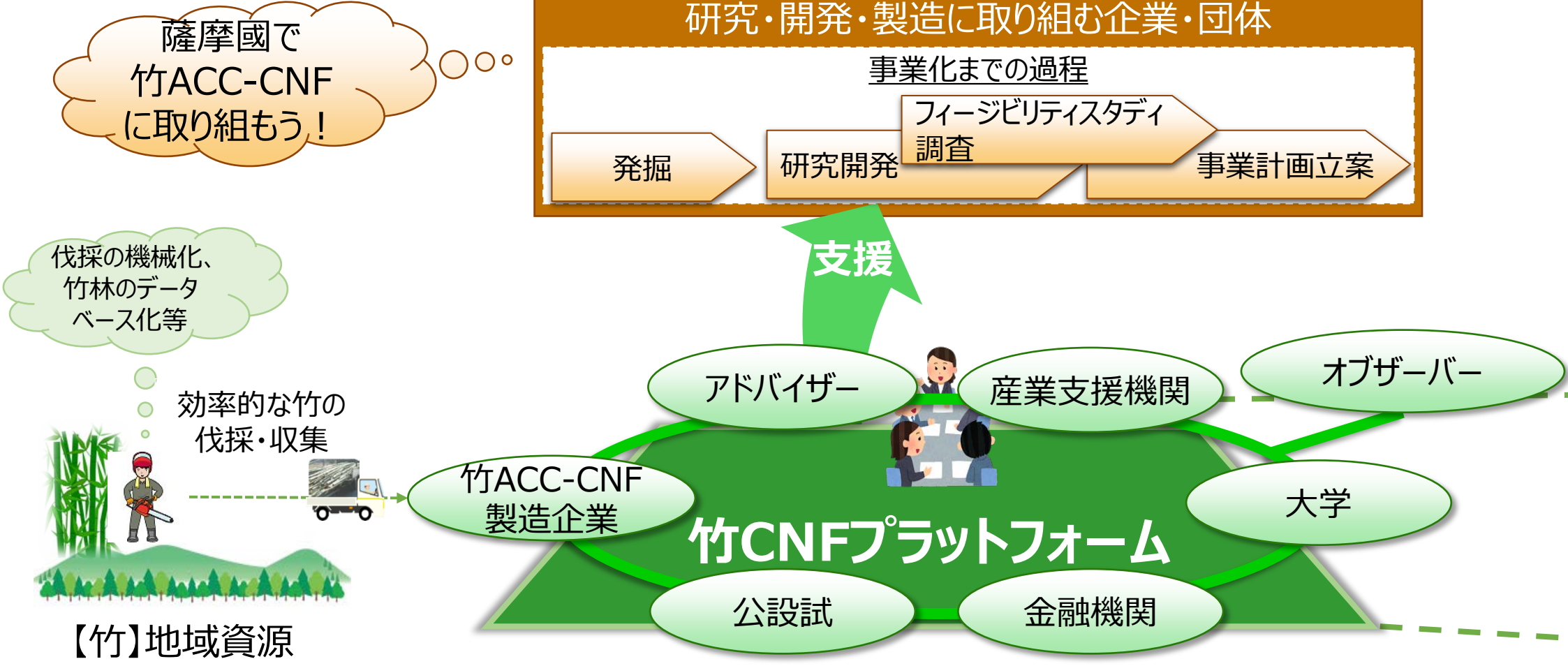
竹CNFプラットフォームが果たす役割

期待する効果



- 既存産業への応用・展開
- 地域産業の競争力強化
- 関連産業の育成(新設・増設・市内移転)

ACC-CNFを活用した高付加価値製品の市場展開



テレビ放送・新聞掲載 (※CNF関連)

【お問い合わせ先】 薩摩川内市竹バイオマス産業都市協議会事務局
薩摩川内市役所 商工観光部 次世代エネルギー課内
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号
TEL: 0996-23-5111(代表) / FAX: 0996-20-5570
Email: info@take-bio.com

